

ハンガリーの国立大医学部

医師目指す学生来たれ

医師を目指す熱意ある学生来たれ。ハンガリーの国立大三校の医学部がこのほど、日本からの留学生計約三千人を受け入れることになった。入学選抜では成績以上に心意気を重視。日本の私立大より格安の学費も魅力だ。

留学生募る

か今春卒業見込みの学生で、入学は今年九月。予備コース(二年間)と医学部(六年間)でいずれも各五人ずつ募集する。医学部は、TOEFL 五百点以上の英語力が必要だが、予備コースは高校の成績など書類審査と面接で選抜。医学部の授業で授業を行っており、基礎学力を一年間かけて身に付けた後、医学部に

進級する。

初年度費用(入学金と授業料)は予備コースが約百四十万円、医学部が約百八十万円、六年間で

医学水準も高い評価を受けているという。

留学を仲介する海外進

学センター(本部・東京

都新宿区)は「日本の医

学部入試は偏差値重視で

う」としている。

大に比べて格安だ。ハンガリーの国立大医学部は約十年前から英語で授業を行っており、基礎学力を一年間かけて身に付けた後、医学部に

私大の授業料も高い。病気の人を助けたという高い志を持った若者に、

受付けの締め切りは三月末。問い合わせは同センター、03(5332-1)6671。

厚生労働省は「外国の医学部を出た場合、医師国家試験受験資格の有無は個々の単位の修得状況をみて判断される。ハンガリーの国立大の場合、きちんとカリキュラムをこなしてれば、受験資格はおそらく得られるだろう」としている。

受付けの締め切りは三月末。問い合わせは同センター、03(5332-1)6671。

学費割安 “心意気”を重視